

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年8月13日
【四半期会計期間】	第19期第2四半期（自平成27年4月1日至平成27年6月30日）
【会社名】	サイボウズ株式会社
【英訳名】	Cybozu, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 青野慶久
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋二丁目7番1号
【電話番号】	03-4306-0808
【事務連絡者氏名】	事業支援本部長 中根弓佳
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋二丁目7番1号
【電話番号】	03-4306-0808
【事務連絡者氏名】	事業支援本部長 中根弓佳
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第18期 第2四半期連結 累計期間	第19期 第2四半期連結 累計期間	第18期
会計期間	自 平成26年 1月1日 至 平成26年 6月30日	自 平成27年 1月1日 至 平成27年 6月30日	自 平成26年 1月1日 至 平成26年 12月31日
売上高 (千円)	3,016,273	3,563,071	5,965,067
経常利益 (千円)	358,982	396,154	7,118
四半期(当期)純利益 (千円)	291,057	207,367	11,359
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	264,405	217,827	87,478
純資産額 (千円)	3,788,413	3,660,469	3,611,474
総資産額 (千円)	5,456,603	5,653,989	5,919,382
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	6.34	4.52	0.25
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	69.4	64.7	61.0
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	15,532	5,942	281,505
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	1,076,824	649,353	611,664
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	96,417	169,094	96,990
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	3,221,349	2,305,312	3,120,583

回次	第18期 第2四半期連結会計期間	第19期 第2四半期連結会計期間
会計期間	自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日	自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日
1株当たり四半期純損失() (円)	0.40	0.30

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績

当社グループは引き続き、クラウド事業の拡大およびグループウェア製品の機能強化に注力しております。

国内3,400社に導入されているエンタープライズグループウェア「サイボウズ ガルーン」シリーズにおいては、クラウド版「Garoon on cybozu.com」を、2015年6月14日（日）にアップデートいたしました。当社が行った調査によると、従業員規模1,000名以上の企業の約5割が次期グループウェアの導入形態に「クラウド」を検討しており、「オンプレミス」のみを検討している企業は約1割に留まっていることがわかりました。調査から判明した市場のニーズを踏まえ、1,000名以上で「ガルーン」をお使いいただいているお客様からご要望の多い機能の追加等を実施いたしました。

このような状況下において、当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、自社クラウド基盤「cybozu.com」上で提供するクラウドサービスの売上が引き続き積み上がり、連結売上高は3,563百万円（前年同期比18.1%増）となりました。このうち、クラウド関連事業の売上高は1,226百万円（前年同期比66.6%増）となっております。利益項目につきましては、従業員数の増加等による人件費の増加や、広告宣伝活動の積極投資等によって費用が前年同期に比べ増加しており、営業利益は395百万円（前年同期比13.7%増）、経常利益は396百万円（前年同期比10.4%増）となりました。四半期純利益につきましては、前年同期に比べ法人税等が増加したこと等から、207百万円（前年同期比28.8%減）となりました。なお、東京オフィスの移転やカンファレンス等の大規模な広告イベント等、下期に規模が大きな投資計画を実施する予定となっております。

(2) 財政状態

資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ265百万円減少し、5,653百万円となりました。当第2四半期連結累計期間において、売上の増加により売掛金が233百万円増加し、またクラウドサービスへの投資により工具器具備品等の有形固定資産が190百万円増加したものの、広告費等の未払金や未払賞与及び配当金、また東京新オフィスの敷金の支払いを行ったこと等により、現金及び預金が815百万円減少しました。

負債合計につきましては、広告費等の未払金や未払賞与の支払いを行ったこと等により、前連結会計年度末に比べ314百万円減少し、1,993百万円となりました。

また、純資産合計につきましては、当第2四半期連結累計期間に207百万円の四半期純利益を計上したこと、また、168百万円の剰余金配当を実施したこと等により、前連結会計年度末に比べ48百万円増加し、3,660百万円となりました。

(3) キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前第2四半期連結会計期間末より916百万円減少し、2,305百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により支出された資金は、5百万円（前年同四半期は15百万円の支出）となりました。税金等調整前四半期純利益を383百万円計上したものの、前期に計上した広告宣伝費や賞与の支払いがあったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により支出された資金は、649百万円（前年同四半期は1,076百万円の収入）となりました。これは主にクラウドサービスへの投資により工具器具備品等の有形固定資産の取得による支出があったこと、また東京新オフィス移転による敷金の預け入れによる支出があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により支出された資金は、169百万円（前年同四半期は96百万円の支出）となりました。これは、配当金の支払いによる支出があったことによるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における研究開発費の総額は113百万円です。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	193,428,000
	193,428,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成27年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成27年8月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	52,757,800	52,757,800	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数 100株
計	52,757,800	52,757,800	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成27年4月1日～ 平成27年6月30日	-	52,757,800	-	613,810	-	976,765

(6)【大株主の状況】

平成27年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
畑 慎 也	東京都文京区	8,679,600	16.45
C b z サポーターズ株式会社	東京都文京区後楽1丁目4番14号	8,000,000	15.16
サイボウズ従業員持株会	東京都文京区後楽1丁目4番14号	2,139,700	4.05
山 田 理	東京都文京区	1,867,800	3.54
田 畑 正 吾	兵庫県芦屋市	1,642,500	3.11
中 野 博 久	京都府京都市左京区	1,560,000	2.95
西 端 慶 久	東京都文京区	741,300	1.40
株式会社S B I証券	東京都港区六本木1丁目6番1号	447,900	0.84
石 川 靖 明	東京都大田区	446,200	0.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	357,300	0.67
計	-	25,882,300	49.05

- (注) 1. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の持株数は、全て信託業務に係る株式であります。
2. 上記のほか、自己株式が6,879,435株あります。

(7)【議決権の状況】
 【発行済株式】

平成27年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 6,879,400	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 45,876,900	458,769	-
単元未満株式	普通株式 1,500	-	-
発行済株式総数	52,757,800	-	-
総株主の議決権	-	458,769	-

(注)「単元未満株式」には、当社所有の自己株式35株を含んでおります。

【自己株式等】

平成27年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
サイボウズ株式会社	東京都文京区後楽1丁目 4番14号	6,879,400	-	6,879,400	13.04
計	-	6,879,400	-	6,879,400	13.04

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成27年4月1日から平成27年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成27年1月1日から平成27年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,120,583	2,305,312
受取手形及び売掛金	853,241	1,086,874
仕掛品	1,403	218
原材料及び貯蔵品	20,205	17,615
繰延税金資産	87,988	49,334
その他	257,570	127,894
貸倒引当金	953	1,213
流動資産合計	4,340,040	3,586,037
固定資産		
有形固定資産	387,130	577,569
無形固定資産		
ソフトウェア	107,387	111,490
ソフトウェア仮勘定	23,801	5,883
その他	8,052	9,615
無形固定資産合計	139,241	126,990
投資その他の資産		
投資有価証券	199,842	192,860
敷金及び保証金	459,299	761,780
繰延税金資産	388,132	396,428
破産更生債権等	284	379
その他	5,778	12,322
貸倒引当金	365	379
投資その他の資産合計	1,052,971	1,363,391
固定資産合計	1,579,342	2,067,951
資産合計	5,919,382	5,653,989
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,885	8,499
未払金	817,001	444,940
未払費用	352,908	271,890
未払法人税等	13,879	42,932
前受金	984,620	1,134,873
役員賞与引当金	20,200	-
その他	111,413	90,382
流動負債合計	2,307,908	1,993,519
負債合計	2,307,908	1,993,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	613,810	613,810
資本剰余金	976,765	976,765
利益剰余金	3,653,855	3,692,390
自己株式	1,799,965	1,799,965
株主資本合計	3,444,465	3,483,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,148	8,976
為替換算調整勘定	158,860	168,491
その他の包括利益累計額合計	167,008	177,468
純資産合計	3,611,474	3,660,469
負債純資産合計	5,919,382	5,653,989

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,016,273	3,563,071
売上原価	282,424	278,924
売上総利益	2,733,849	3,284,146
販売費及び一般管理費		
人件費	985,277	1,219,757
業務委託費	119,883	178,619
貸倒引当金繰入額	588	295
広告宣伝費	593,920	640,496
のれん償却額	319	-
その他	687,610	849,831
販売費及び一般管理費合計	2,386,423	2,889,001
営業利益	347,425	395,145
営業外収益		
受取利息	768	738
受取配当金	206	243
受取手数料	867	1,315
還付消費税等	5,551	1,139
為替差益	-	831
その他	4,256	4,330
営業外収益合計	11,651	8,598
営業外費用		
為替差損	90	-
持分法による投資損失	-	7,589
その他	3	-
営業外費用合計	94	7,589
経常利益	358,982	396,154
特別利益		
関係会社株式売却益	32,024	-
特別利益合計	32,024	-
特別損失		
固定資産除売却損	799	304
寄付金	8,000	8,000
事務所移転費用	-	4,500
特別損失合計	8,799	12,804
税金等調整前四半期純利益	382,207	383,350
法人税、住民税及び事業税	14,087	146,078
法人税等調整額	77,061	29,903
法人税等合計	91,149	175,982
少数株主損益調整前四半期純利益	291,057	207,367
四半期純利益	291,057	207,367

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	291,057	207,367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,425	828
為替換算調整勘定	23,226	9,630
その他の包括利益合計	26,652	10,459
四半期包括利益	264,405	217,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,405	217,827

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	382,207	383,350
減価償却費	118,443	220,589
のれん償却額	319	-
固定資産除売却損益(は益)	799	304
持分法による投資損益(は益)	-	7,589
関係会社株式売却損益(は益)	32,024	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	4,053	274
受取利息及び受取配当金	974	981
売上債権の増減額(は増加)	42,437	232,613
たな卸資産の増減額(は増加)	564	3,774
仕入債務の増減額(は減少)	107	585
未払金の増減額(は減少)	19,249	423,785
未払費用の増減額(は減少)	315,534	81,340
前受金の増減額(は減少)	113,310	150,211
その他	18,416	57,792
小計	220,432	29,832
利息及び配当金の受取額	974	981
法人税等の支払額	236,939	124,929
法人税等の還付額	-	147,838
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,532	5,942
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	164,394	304,624
無形固定資産の取得による支出	35,791	35,880
投資有価証券の取得による支出	50,825	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	28,516	-
敷金及び保証金の差入による支出	1,168	309,389
敷金及び保証金の回収による収入	488	541
定期預金の払戻による収入	1,300,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,076,824	649,353
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	96,417	169,094
財務活動によるキャッシュ・フロー	96,417	169,094
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,825	9,119
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	950,049	815,270
現金及び現金同等物の期首残高	2,271,300	3,120,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,321,349	1,230,531

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
現金及び預金	3,221,349千円	2,305,312千円
現金及び現金同等物	3,221,349	2,305,312

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年3月26日 定時株主総会	普通株式	94,509	206	平成25年12月31日	平成26年3月27日	利益剰余金

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。なお、平成25年12月31日を基準日とする1株当たり配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年3月26日 定時株主総会	普通株式	168,832	3.68	平成26年12月31日	平成27年3月27日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)

当社グループは、グループウェアを中心とするソフトウェアの開発・販売を主な事業とする単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	6円34銭	4円52銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	291,057	207,367
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	291,057	207,367
普通株式の期中平均株式数(株)	45,878,400	45,878,365

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年 8月13日

サイボウズ株式会社

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 塚原 克 哲 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 佐藤 和 充 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているサイボウズ株式会社の平成27年1月1日から平成27年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成27年4月1日から平成27年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成27年1月1日から平成27年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、サイボウズ株式会社及び連結子会社の平成27年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 X B R Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。